

令和2年5月18日

学生の皆様

自宅学習期間の延長と特別補講期間の設定について

高知工科大学
学務部

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、「授業実施方法及び学内施設の利用方法の変更について（令和2年4月17日付発信）」において、1クォータ期間（4月8日～6月5日）の授業は、対面授業を中止し、インターネットを活用する遠隔講義等による「自宅学習」とすることをお知らせしていましたが、このたび、2クォータ期間（6月8日～8月5日）につきましても、原則として自宅学習とすることを決定しました。

ただし、大学院生の実験・学士課程4年生の卒論実験や、緊急性があり、遠隔講義では実施することができない実験・実習系の科目等につきましては、例外として、2クォータ期間に実施することもありますが、キャンパスに戻ることができない学生の皆さんには、個別指導の実施や補講日の設定等配慮します。

また、9月1日～9月30日を「特別補講期間」と定め、1，2クォータに実施できなかった科目の補講や単位認定試験を行います。

詳細につきましては、指導教員または各科目の担当教員から連絡しますので、注意してください。

なお、高知県外から高知県内に移動する場合の制限については、追ってご連絡します。

1 授業実施方法について

- 「1クォータ期間」 ～6月5日（金）：- 全科目 自宅学習
- 「2クォータ期間」 6月8日（月）～8月5日（水）：- 原則として自宅学習
- 例外的に一部の科目のみ対面授業
- 「特別補講期間」 9月1日（火）～9月30日（水）：- 1,2クォータ科目の補講
- 1,2クォータに実施できなかった
単位認定試験
- 「3クォータ期間」 10月1日（木）～ ：- 全科目 対面授業

2 実験活動

いわゆる3密（密閉、密集、密接）を回避する体制が整った研究室については、所属する課程毎に設定した日以降に活動が再開されます。

博士後期課程・修士課程： 5月18日（月）以降

学士課程： 6月8日（月）以降

3 単位認定試験

1クォータ、2クォータに開講した科目の単位認定試験の受験方法については、科目担当教員からの指示に従ってください。

科目によっては、9月の「特別補講期間」に実施する場合があります。

4 その他の大学活動について

学生、教職員の感染リスクを抑えるため、引き続き、キャンパス内外での大学活動を次のとおり制限しますので注意してください。

また、大学活動を行う場合は、発熱や風邪症状の有無を学生自らチェックし、[「新型コロナウイルス感染症に関する注意喚起について」](#)に記載された大学活動参加の3条件に満たない場合は、自宅待機してください。

大学活動を行う場合は、必ずマスクを着用し、社会的距離を保ち、[「新しい生活様式」](#)を念頭に行動するようお願いします。

(1) 履修指導、学習指導

教員から履修や学習に関する指導を受ける場合は、メール、電話、TV会議システムを利用してください。

(2) 就職指導（就職活動含む）

就職指導、就職活動の取り扱いは、別途、就職支援課から対象学年の学生へ案内します。

(3) 図書館、ワークステーション室等の利用

通信環境や所有する情報端末に問題があり自宅学習が困難な場合は、図書館、ワークステーション室（情報演習室）等の学内施設の利用が可能です。

※社会的距離を確保（密接を避ける）するため、換気の徹底や入室人数の制限等を行います。

(4) 食堂・売店利用

食堂は、マスクを外すため飛沫感染リスクが高まる空間です。食事時の会話はできる限り控えてください。また、売店・書店を利用する際は、店内に10人以上入店しないようにしてください。

(5) 健康相談室（健康管理センター）への各種相談

感染リスクを下げるため、カウンセラー（臨床心理士）への相談を希望する場合、電話かメールにて問い合わせてください（連絡先は、学生便覧又はホームページを参照）。

(6) 事務局への各種相談、書類提出

窓口に来られる際は、担当部署へ事前にメール又は電話で要件を伝えてください。

※メールの場合は、学籍番号、氏名、所属学群、学年、電話番号を明記してください。

(メール記入例)

教務課 御中

〇〇学群〇年の高知太郎 (1240999) です。

早期卒業を目指していますので、制度の詳細を教えてください。

電話番号 090-999-9999

事務局の担当部署が内容を確認したうえで、メール又は電話で、面談日時等を連絡します。

- ・メールや電話等で回答可能な要件と判断した場合は、事務局への来訪を控えてもらいます。
- ・窓口への来訪の際は、マスクを着用し、原則として一人でお越しください。
- ・マスクがない場合は、窓口に設置するマスクをご利用ください。
- ・健康相談室・心理相談室（健康管理センター）も同様に扱います。

(7) アルバイト

可能な限り自宅や寮で待機することが望ましいですが、事情によりアルバイトを休むことができない場合は、感染リスクを抑えるよう努めてください（健康に不安を感じたら、自宅待機をしてください。）

また、専門家が示すとおり、飲食店では、密閉、密集、密接の環境、社会的距離の確保が難しい空間である場合が多いため、感染リスクが非常に高く、実際にクラスターが発生した事例のある場所です。そのような業務をせざるを得ない場合は、マスクを着用するなどの十分な対策をとってください。

(8) その他

- ・勉強会や講座等の開催を禁止します。
- ・研究室、実験室、教職課程支援室等の無許可での利用を禁止します。
- ・部活動、課外活動は当面禁止します。

<連絡・お問い合わせ先一覧>

https://www.kochi-tech.ac.jp/about/contact/contact_info.html